

1. $2x+y=1$ のとき、 x^2+y^2 の最小値とそのときの x, y の値を求めよ。

2. $x \geq 0, y \geq 0, x+y=4$ のとき、 x^2+y^2 の最大値、最小値を求めよ。また、そのときの x, y の値を求めよ。

3. 放物線 $y=-2x^2-12x-14$ を平行移動して、放物線 $y=-2x^2+4x-3$ に重ねるには、どのように平行移動すればいいか。

4. ある放物線を、 x 軸方向に -1 、 y 軸方向に -3 だけ平行移動し、さらに x 軸に関して対称移動したところ、放物線 $y=x^2-2x+2$ と一致した。移動前の放物線の方程式を求めよ。

5. 2次関数 $y=-x^2+2ax$ ($0 \leq x \leq 1$)の最大値とそのときの x の値を求めよ。

6. 2次関数 $y=x^2+4x+1$ ($a \leq x \leq a+2$)の最小値とそのときの x の値を求めよ。

7. 次の条件を満たす2次関数を求めよ。

(1) 軸が直線 $x=3$ で、2点 $(2, 3), (5, -3)$ を通る。

(2) 3点 $(-2, -10), (1, 2), (3, 0)$ を通る。

(3) $y=2x^2$ を平行移動したもので、グラフが点 $(1, 3)$ を通り、頂点が直線 $y=2x-3$ 上にある。

8. 2次関数 $y=-x^2+6x+c$ ($1 \leq x \leq 4$)の最小値が -2 となるように、定数 c の値を求めよ。

1. $2x+y=1$ のとき、 x^2+y^2 の最小値とそのときの x, y の値を求めよ。

$z = x^2 + y^2$ とおく。

$y = 1 - 2x$ より

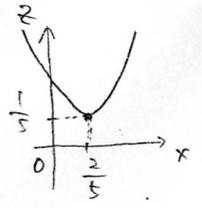
$z = x^2 + (1 - 2x)^2$

$= x^2 + 4x^2 - 4x + 1$

$= 5x^2 - 4x + 1$

$= 5(x - \frac{2}{5})^2 + \frac{1}{5}$

$x = \frac{2}{5}, y = \frac{1}{5}$ のとき最小値 $\frac{1}{5}$



2. $x \geq 0, y \geq 0, x+y=4$ のとき、 x^2+y^2 の最大値、最小値を求めよ。また、そのときの x, y の値を求めよ。

$z = x^2 + y^2$ とおく。

$x \geq 0, y \geq 0$ より

$y = 4 - x$ とおく。

$4 - x \geq 0 \therefore x \leq 4$

$x \geq 0$ とあわせて、
 $0 \leq x \leq 4$

$z = x^2 + (4-x)^2$

$= x^2 + x^2 - 8x + 16$

$= 2x^2 - 8x + 16$

$= 2(x^2 - 4x) + 16$

$= 2(x-2)^2 + 8$

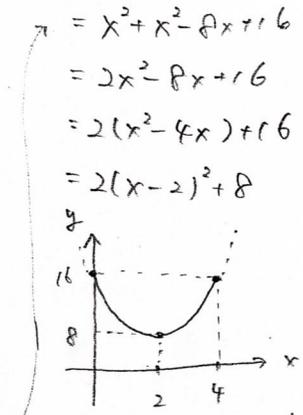
$x=0, 4$ のとき最大値 16

$x=2$ のとき最小値 8

$y = 4 - x$ とおく。

$4 - x \geq 0 \therefore x \leq 4$

$x \geq 0$ とあわせて、
 $0 \leq x \leq 4$



3. 放物線 $y = -2x^2 - 12x - 14$ を平行移動して、放物線 $y = -2x^2 + 4x - 3$ に重ねるには、どのように平行移動すればいいか。

$y = -2x^2 - 12x - 14$

$= -2(x^2 + 6x) - 14$

$= -2(x+3)^2 - 4$

頂点 $(-3, -4)$

$y = -2x^2 + 4x - 3$

$= -2(x^2 - 2x) - 3$

$= -2(x-1)^2 - 1$ 頂点 $(1, -1)$

よって
 $\begin{cases} x=0, & y=4 \\ y=4, & x=0 \end{cases}$ のとき最大値 16
 $\begin{cases} x=2, & y=0 \\ y=0, & x=2 \end{cases}$ のとき最小値 8

よって
 x軸方向に 4
 y軸方向に -5
 平行移動すればいい。

4. ある放物線を、x軸方向に-1, y軸方向に-3だけ平行移動し、さらにx軸に関して対称移動したところ、放物線 $y = x^2 - 2x + 2$ と一致した。移動前の放物線の方程式を求めよ。

$y = x^2 - 2x + 2$ のx軸方向に-1だけ平行移動すると

x軸方向に+1, y軸方向に+3だけ平行移動すると

$y = x^2 - 2x + 2$ のx軸方向に+1だけ平行移動すると

$-y = x^2 - 2x + 2 \therefore y = -x^2 + 2x - 2$

x軸方向に+1, y軸方向に+3 平行移動すると

$y - 3 = -(x-1)^2 + 2(x-1) - 2 \therefore y = -x^2 + 4x - 2$

5. 2次関数 $y = -x^2 + 2ax$ ($0 \leq x \leq 1$) の最大値とそのときの x の値を求めよ。

$y = -(x^2 - 2ax)$ ① $a < 0$ のとき

$= -(x-a)^2 + a^2$ $x=0$ で最大をとる。

最大値 $-0^2 + 2a \cdot 0 = 0$

頂点 (a, a^2)

② $0 \leq a \leq 1$ のとき

$x=a$ で最大をとる

最大値 a^2

③ $a > 1$ のとき

$x=1$ で最大をとる

最大値 $-1^2 + 2a = 2a - 1$

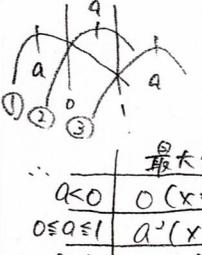
④ $a < 0$ のとき

$x=0$ で最大をとる

最大値 0

⑤ $0 \leq a \leq 1$ のとき

$x=a$ で最大をとる



6. 2次関数 $y = x^2 + 4x + 1$ ($a \leq x \leq a+2$) の最小値とそのときの x の値を求めよ。

$y = x^2 + 4x + 1$ ① $a+2 < -2 \therefore a < -4$ のとき

$= (x+2)^2 - 3$ $x=a+2$ のとき最小

最小値 $(a+2)^2 + 4(a+2) + 1$

$= a^2 + 8a + 13$

② $a \leq -2 \leq a+2 \therefore -4 \leq a \leq -2$ のとき

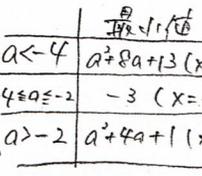
$x=-2$ のとき最小

最小値 -3

③ $a > -2$ のとき

$x=a$ のとき最小

最小値 $a^2 + 4a + 1$



7. 次の条件を満たす2次関数を求めよ。

(1) 軸が直線 $x=3$ で、2点 $(2, 3), (5, -3)$ を通る。

$y = a(x-3)^2 + b$ とおく。 $(2, 3), (5, -3)$ を通る。

$\begin{cases} 3 = a(2-3)^2 + b \\ -3 = a(5-3)^2 + b \end{cases} \therefore \begin{cases} a+b=3 \\ 4a+b=-3 \end{cases}$

よって $a = -2, b = 5$

$y = -2(x-3)^2 + 5$

(2) 3点 $(-2, -10), (1, 2), (3, 0)$ を通る。

$y = ax^2 + bx + c$ とおく。

$\begin{cases} -10 = a(-2)^2 + b(-2) + c \\ 2 = a \cdot 1^2 + b \cdot 1 + c \\ 0 = a \cdot 3^2 + b \cdot 3 + c \end{cases} \therefore \begin{cases} 4a - 2b + c = -10 \\ a + b + c = 2 \\ 9a + 3b + c = 0 \end{cases}$

よって $a = -1, b = 3, c = 0$

$y = -x^2 + 3x$

(3) $y = 2x^2$ を平行移動したもので、グラフが点 $(1, 3)$ を通り、頂点が直線 $y = 2x - 3$ 上にある。

頂点 $(t, 2t-3)$ とおく。

$y = 2(x-t)^2 + 2t-3$

よって $(1, 3)$ を通る。

$3 = 2(1-t)^2 + 2t-3$

整理して $t^2 - t - 2 = 0$

$(t-2)(t+1) = 0 \therefore t = 2, -1$

8. 2次関数 $y = -x^2 + 6x + c$ ($1 \leq x \leq 4$) の最小値が -2 となるように、定数 c の値を求めよ。

$y = -(x^2 - 6x) + c$

$= -(x-3)^2 + 9 + c$

$c + 5 = -2$

$c = -7$

$x=1$ のとき最小

$y = -1 + 6 + c = c + 5$

